

「第 57 回新人戦」結果報告

男子団体 3 位入賞！

近畿選抜大会出場決定(3年連続5回目)！

女子個人も、2年水味が4位入賞で近畿選抜出場決定！！

11月1日(日)・3日(火)に、大阪城弓道場において、「第57回新人戦」が行われました。この大会は、全国選抜大会・近畿選抜大会の予選も兼ねています(団体は3位まで、個人は6位までに近畿選抜大会への出場権が与えられます)。本校からは10月25日(日)に行われたブロック大会を突破した「男子団体2チーム」「女子団体1チーム」「男子個人3名」「女子個人2名」が出場しました(個人は顧問推薦含む)。

■11月1日(日) 個人戦

個人戦は、前半3立12射で7中以上の選手だけが後半の4、5立目に進めます。本校からは、男子は2年横山、春田、1年奥田、女子は2年平野、水味の5名が出場しました。しかし、緊張からか思うように的中が伸びません。ブロック大会で1年生ながら見事優勝した男子の1年奥田や、女子で2位に入った2年平野もあと一步届きませんでした。その中で水味は最後の1本を的中させ、ギリギリでしたがなんとか突破しました。勝負の後半は、粘って粘って的中を積み重ね、順位を上げ、最終的に4位入賞を果たしました。堂々の近畿選抜大会出場決定です。女子の近畿出場は本当に久しぶりです。(2014年の近畿大会以来、近畿選抜は初めて)



■11月3日(火) 団体戦 女子

団体戦は、前半3立の合計で上位6チームが後半の4、5立目に進出できます。女子は久しぶりにブロック予選を通過しての本戦出場です。メンバーは2年平野、1年長谷川、2年水味、控えに1年大瀬で挑戦します。前半の3立は個人戦で悔しい思いをした平野が意地を見せてチームを引っ張ります。その平野に続いて1年長谷川も予想を超える頑張りを見せて、調子の上まらない水味をカバーしました。その結果、3立終了時点でトップと2本差の3位タイというこれ以上ない結果を出して、見事後半の4、5立目に進出しました。4、5立目は座射で行います。全国選抜、近畿選抜の切符がかかった極限の緊張感のなか本校も頑張りましたが、他の強豪校の底力の前に力尽き、悲願の団体での近畿選抜出場はなりませんでしたが、初めての大会での健闘に、見ていてとても感動しました。本当によく頑張りました。この経験が必ず来年のインターハイ予選に生かされると思います。

■団体戦 男子

男子は、Aチームを1年奥田、1年佐々木、2年横山、控え1年船田で、Bチームを2年春田、1年華田、2年青木、控え2年和田のメンバーで挑みます。Aチームは、2年横山がチームを引っ張り、奥田が安定した的中を残し、調子の上がらない佐々木をカバーして見事後半の4、5立目に進みました。Bチームも途中で控えの和田を投入するなど総力戦で頑張りましたが、あと1本及ばず敗退しました。しかし、大健闘だったと思います。

Aチームは、前半不調の佐々木が、後半の4、5立目で復活の8射6中の活躍を見せてチームも波に乗ります。最後の5立目で9中を出して大阪青凌高校や汎愛高校を振り切り、見事3位入賞を果たしました。的中を伸ばしての3位入賞ですから、非常に価値のある3位だと思います。よく頑張ったぞ！



■男子団体は、近畿選抜3年連続5回目の出場です！

男子団体は、意外にも？3年連続5回目の近畿選抜大会出場です。夏の近畿大会は、ここ数年出場を逃していますが、近畿選抜は相性がいいようです。また、今回は女子の個人戦も出場出来るのは、本当にうれしいです。でも、女子の団体を逃した悔しさは残ります。次こそは団体での男女アベック出場だ！

■今後の予定

◆第28回近畿高等学校弓道選抜大会

日時：令和2年11月21日(土)・22日(日)

場所：滋賀県立武道館弓道場

※11月21日(土)個人戦（女子水味が出場）

11月22日(日)団体戦（男子団体が出場）

**「同じ練習をしていても、何を感じながらやっているかで、
ぜんぜん結果は違ってくるわけです。」 イチロー**